



NPO法人夢ネット大船渡

平成27年度事業報告

NPO 法人夢ネット大船渡が発足し 10 年目迎えます。

東日本大震災から 5 年が経過し、被災地は防潮堤や大型施設などハード面が現れ、復興が進んでいるよう

には見えますが、被災者の心の中は厳しい現状と思われまます。

私たちは平成 27 年度も引き続き被災地の復興と被災者の支援、さらにはローカル鉄道の三陸鉄道盛駅の委託を受けて、駅業務と駅周辺の賑わいづくり等に役職員会員一丸となって努力して参りました。平成 27 年度の事業を下記のとおりご報告いたします。

■ 被災者支援事業 JPF から助成を受けて

◆ 仮設住宅や災害公営住宅での手芸講習

年度	実施数	延参加者
24 年度	61 回	627 名
25 年度	130 回	1,022 名
26 年度	155 回	1,283 名
27 年度	249 回	1,675 名
計	595 回	4,607 名

平成 24 年度から仮設住宅で始まった手芸講習も27年11月に500回となりました。

今年度は大船渡市・陸前高田市・住田町の仮設住宅13 回ヵ所、災



害公営住宅 8ヵ所で行いました。

★開催場所ごと参加状況

年間 249 回開催し延べ 1,675 人参加しました

	実施場所	年間回数	年間参加者	1回当り参加数	手芸講習の写真
①	盛町 ★宇津野沢 AP	20	105	5.3	[Photo of participants holding their craft projects]
②	大船渡町 ★赤沢 AP	10	64	6.4	
③	大豆沢	11	42	3.8	
④	末崎町 平林	12	75	6.3	[Photo of participants with their craft projects]
⑤	太田	11	102	9.3	
⑥	猪川町 ★長谷堂東団地	6	23	3.8	[Photo of participants with their craft projects]
⑦	立根町 ★下欠東 AP	6	42	7.0	
⑧	赤崎町 鳥沢仮設	12	92	7.7	
⑨	崎浜仮設	12	93	7.8	[Photo of participants with their craft projects]
⑩	三陸町 杉下	12	82	6.8	
⑪	★綾姫ホール	11	64	5.8	[Photo of participants with their craft projects]
⑫	中和野仮設	8	46	5.8	
⑬	高田町 西和野仮設	13	58	4.5	
⑭	栃ヶ沢仮設	11	73	6.6	
⑮	★下和野団地	20	187	9.4	[Photo of participants with their craft projects]
⑯	横田町 横田小仮設	12	53	4.4	
⑰	横田町 横田中仮設	12	82	6.8	[Photo of participants with their craft projects]
⑱	竹駒町 滝の里仮設	12	166	13.8	
⑲	気仙町 ★水上団地	9	38	4.2	
⑳	小友町 ★西下団地	17	126	7.4	[Photo of participants with their craft projects]
㉑	住田町 中上仮設	12	62	5.2	
	計	249	1675	6.7	

★印は災害公営住宅、綾姫ホールは災害住宅扱いとして開催しました

◆復興ニュース発行 139号～143号の12回発行・配布

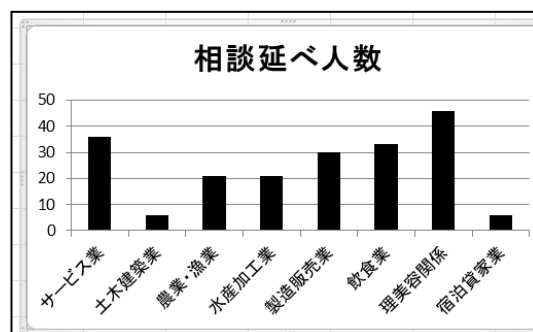
今年度から月1回発行(毎月1日付)としA4版各号4,000部を発行し、仮設住宅や災害公営住宅、さらに公共施設やショッピングセンター等へ配布しています。

編集内容を被災者が勇気づけられる内容にしたいと心がけ、被災者と県外の支援者を結び付け、こころ温かい話題などを多く掲載したいと努めています。また、仮設住宅の入居者等13人の配布ボランティアのご協力を頂きました。

◆起業・創業相談対応

大船渡市の起業支援室と連携しながら、起業者のお世話を行っています。

平成27年度の相談実施状況は、夢ネット大船渡受付が217人、大船渡市役所受付が36人の合計253人でした。業種別では理美容関係が46人、飲食業が33人と上位を占めています。娯楽や観光関係の相談者がゼロでした。



◆県内外支援団体のお世話



多くの県内外支援団体のコーディネートを行うことが出来ました。主な支援にお出での団体を紹介します。

大阪府堺市から**元気人間製造研究所**(森重子理事長)の皆さんが4回目として11月に訪問し、大洋学園での七五三着付けやサポートセンターとみおかでの七五三着付け、大ビンゴゲーム等を行い被災者と交流しました。また、お地蔵様も持参し盛町の蔵ハウスへ設置して頂きました。さらに今年3月の津波記念日に再度訪問され、被災地5回訪問の約束を果たしてくれました。

奥州市から**演芸みなみ寿座・ひたかみ福祉会・興性寺**の皆さんが何度も訪問され、その何回か夢ネット大船渡がお世話しています。最初の津波犠牲者を悼み

法要を行った後、踊りやマジック、さらにスコップ味線等を披露しています。

福井県の**さばえもちつき隊**(藤田順一代表)の皆さんは、平成23年5月の避難所での炊き出しに続いての訪問、三鉄列車2両を借り、84名を募集し列車内でお餅を振る舞い、被災地の皆さんと交流しました。一戸町からは**高屋敷神楽保存会**の皆様がお出で頂き、加茂神社での奉納やサポートセンターともおかで、被災者の皆様へ披露いたしました。

今年度も**落語家の桂枝太郎(真打)**さんが何度も被災地を訪問し、大船渡市と陸前高田市・住田町の仮設住宅で落語を披露して、被災者との交流を行って頂きました。

静岡県のNTT0B会の皆さんからも励ましの絵手紙やメッセージを送付頂きましたのを始め、多くの方々から、物心両面のご支援を頂きました、心からお礼を申し上げます。



働く婦人の家 パソコン講習

■パソコン講習開催

猪川地区公民館では、毎週水曜日(午前)、木曜日(午後)に講習を行い、年間83回開催し延べ1082人受講しました。

大洋会朋友館(就労支援講習)では毎週水曜日午後、38日開催、延べ266名が受講しました。

大船渡市体育協会の依頼により、11月～12月に7日間開催し、12名の方が働く婦人の家でパソコンを学びました。

初心者対象講座と夜間開催の要望が多くあります。また、パソコンのバージョンアップが激しく、後継指導者難や教材の作成など、課題も多くあります。

■ 三陸鉄道盛駅業務 「駅舎活用地域活性化支援事業」

★盛駅業務

震災前からの三鉄支援が縁で、震災後盛駅舎を利活用しての「賑わい創生事業」を、岩手県から委託を受けて「三鉄盛駅ふれあい待合室」として運営してきました。平成25年4月の部分運行再開から、乗車券の販売を含めて駅業務行っています。

平成23年10月以降の三鉄盛駅利用者が延べ20万人となったことから、28年2月29日に20万人目(立根町の方)へ認定証と記念品をお渡ししました。



★創意工夫の三鉄支援



(1) イベント列車 年間40回企画

駅弁列車(10回)、駅からウォーク(11回)、陶芸教室(7回)、歌声列車(3回)、花見列車・納涼列車・クリスマス・新春お楽しみ列車等、年間40回の企画列車を運行し、1,021人が乗車しました。

(2) 来客者支援

三鉄利用者だけでなく訪れる方々に喜ばれるサービスとして、荷物預り(無料)306件、レン

タサイクル151件、子ども服交換216点、JRやバスダイヤ問合せ、観光地や宿泊先案内等、日常にお役に立つよう努力しました。

(3) 三鉄団体利用案内

気仙地域の地域公民館や老人クラブ・各サークル等へ。さらに一関市や奥州市等へ団体貸切列車利用について、機会度に来客者等へご案内しました。

(4) 盛駅周辺活性化へ「駅前賑わい市」

JRの許可を受けて、JAおおふなと女性部の協力により、駅前賑わい市を5月から10月まで月2回開催し、産直野菜販売と無料生地配布(全国からの支援物資)などを行い、駅前の賑わいづくりへ貢献できました。

(5) 車内販売や三鉄記念商品開発

三鉄乗客を楽しませたいとの願いで車内販売を172回実施出来ました。三鉄グッズ販売促進をはじめ、盛駅独自にゼロハンテープ、乗車記念手拭、卓上カレンダーを作って、三鉄乗客に喜ばれております。加えて被災者作成の手芸品「椿ブローチ」の通信販売にも努めました。

★盛駅周辺活性化へ

盛駅周辺活性化検討委員会(委員会3回、事務局会議6回)を立ち上げ協議中です。駅前へプランターを置き環境の向上など、多くの方々の協力を頂きながら、三鉄の増収と駅周辺の活性化に職員一同努力しています。

また、三鉄盛駅ふれあい待合室に、国内外の被災者支援へ募金箱を設置し協力をお願いしたところ、ネパール大地震救援募金では33,747円(7月3日)、台風18号による宮城・茨城への災害義援金25,007円(11月11日)を中央共同募金会へ送金しました。



あとがき

東日本大震災から5年が過ぎ、復興も姿を現して来ました。しかしハード面の復興は見えても、被災者の心の中は大変厳しいものがあると思っています。私たちの支援活動はこの被災者の心に寄り添う気持ちで、これからも努力して参ります。

地元の皆様をはじめ全国の支援者のご指導とご支援を心からお願いし、平成27年度の事業報告といたします。

平成28年4月13日 NPO法人夢ネット大船渡

〒022-0003 岩手県大船渡市盛町字内ノ目14-15 Tel・fax 0192-47-3271